

2/1 本校の大臣表彰が新聞報道されました

本校が優秀教職員として大臣表彰されたことが 2/1 付け読売新聞で報じられました。



文部科学大臣表彰を受けた遠野緑峰高校長（右）ら（31日、遠野市で）

遠野市特産のホップを和紙に再生する授業を続けている県立遠野緑峰高校の教職員36人が、農家の生産意欲や所得の向上に貢献したとして、文部科学大臣優秀教職員表彰を受けた。

ホップ農家は、これまで収穫後の蔓を焼却処分してきたが、同校はこれを有効活用しようと2010年度に和紙づくりに乗り出し

遠野緑峰高 教職員36人 大臣表彰

地方創生の授業 和紙づくりでホップ再生

阿部伸校長は「高校生が地方創生の取り組みに参加し、若い力の可能性を示してくれた。今後も地域と連携し、生徒と一緒に地域の課題を解決していきたい」と表彰を喜んだ。

ホップ和紙は、生徒たちの卒業証書、土産物のしおりやコースターのほか、同市のふるさと納税の返礼品のランプシェードにも使われており、遠野の特産品として定着しつつある。

た。しかし、失敗が続ぎ、一度は断念。14年度に蔓の皮だけを使うことで和紙づくりを成功させ、その後も研究を重ねて改良を続けている。

読売新聞平成30年2月1日付け朝刊

著作物使用許諾取得済み